

平成30年度 北海道小学校長会 第2回理事研修会

情報部活動報告 2018.7.2



4月から6月までの情報部の業務に対し、全道の校長先生方には、大変お世話になりました。厚くお礼申し上げます。

会報「教育北海道」322号は、7月中旬の連休明け発行予定で現在、校正作業中である。323号・324号については、続々と執筆担当者の報告があがってきている。まだ、決定していない地区は、今一度、全体計画を確認の上、報告をお願いしたい。

道小情報第1号は、「第1回理事研修会の報告」として、5月30日、ホームページにアップした。各地区の情報部や広報担当の方に電子データによる送信を行い、会員に周知をお願いした。第2号から第5号までについても、同様に電子データによる扱いとなるのでお願いしたい。なお、6月15日に行った「全道会長研修会」の協議内容の報告は、道小情報特別号として、紙ベースで発行される。ただいま、編集集中である。8月の後半には発行したいと考えている。

ホームページについては、アクセス数が6月27日現在、75309件となった。先月から1000件のアクセス数があった。先月6月に掲載されたのは、各地区の校長会だよりが掲載されている。7月には、全連小北海道大会の分科会の運営概要等が掲載される予定である。これからも「1日1クリック」をお願いしたい。

全連小関係では、小学校時報7月号に「各地区校長会の動き」のコーナーに、全連小研究協議会北海道大会の準備状況をはじめ、道小の動き、特色ある研究校として、旭川市立雨紛小学校のレポートなど3本の記事が掲載されている。8月号にも、札幌市立真駒内桜山小学校の平澤淳志校長先生の記事が掲載される予定である。